

JA いしかり

— 2017年4・5月合併号 Vol.339 —



第29回通常総会開催



総会日現在正組合員数 568名
 議決数 485名
 内当日出席 204名
 代理出席 13名
 委任状 14名
 議決権行使書面 254名



山下雄平さん



佐々木敬仁さん



波多野夢子さん



石井浩二さん

▲新規就農者激励状授与式



▲名誉組合員顕彰状の贈呈

4月5日、石狩市花川北コミュニティセンターにて、第29回通常総会が開催されました。冒頭に、吉田久雄前代表理事組合長に対して、名誉組合員顕彰状が贈呈されました。引き続き、新規就農者の佐々木敬仁さん、山下雄平さん、石井浩二さん、波多野夢子さんの4名へ、激励状授与式が行われました。

開会にあたり、中村武史代表理事組合長より「平成28年の石狩市農業は、降雪も比較的少なく、融雪の早い春を迎えましたが、5月には強風、6月は低温と日照不足、8月には台風による長雨が続くなど、天候不順な一年となり、多くの生産者が被害に遭われました。被害に遭われた皆様に、改めてお見舞いを申し上げます。農協全体では、青果物を中心とした販売単価が高値で推移した事により、事業収益が増加となりました。一方、資材コスト低減に向けては、主要品目であり、肥料及び農薬手数料の引き下げを実施し、組合員皆様の経費負担の軽減に努めました。また、平成29年度は、第5次中期経営計画の最終年であり、目標の達成に向けて取り組むと同時に、平成30年からの第6次中期経営計画の策定に向けて、取り進めてまいります。併せて、第28回J A北海道大会の決議事項である『北海道550万人と共に創る力強い農業と豊かな魅力ある農村』の実現に向けた実践を通じて、組合員の所得の向上と、担い手の確保と育成を図ってまいります。特に昨年11月と本年3月の地区別懇談会で頂きました『農業収入の確保・拡大』『生産支援体制と生産コスト低減』『担い手の確保・育成』などへ寄せられました、ご意見ご要望を踏まえ、すぐに実践出来るものと、今後に向けて、構想を練



▲挨拶をする中村代表理事組合長

つて取り組まねばならないものを、整理しながら取り組んでまいります。」と挨拶がありました。続いて、来賓を代表して、田岡克介石狩市長、北海道農業協同組合中央会札幌支所吉田重彦支所長より祝辞を頂いた後、議長に生振第8農事組合の宮北義雄さんを選出し、議事に入りました。



▲議長を務めて頂いた宮北義雄さん

議事では、平成28年度事業報告、貸借対照表、剰余金処分案および注記表の承認、平成29年度事業計画の策定など、11議案を上程し、全件賛成多数で承認されました。

また、特別決議として、J Aいしかり青年部藤岡裕寿副部長より「J A北海道大会決議事項の着実な実践に関する特別決議(案)」での要約として、J Aグループ北海道は、農協改革について自ら行う自己改革を基本とする考え方に



▲特別決議を読み上げる藤岡裕寿青年部副部長

に基づき、平成26年に定めた「J Aグループ北海道改革プラン」を着実に進めるため、翌27年にJ A北海道大会を開催し、「農業所得20%増大」「新規担い手の倍増」「サポーター550万人づくり」などのJ A北海道大会決議事項の実践による自己改革を進めている。組合員・J A・連合会・中央会がそれぞれの役割を再確認したうえで、力強い農業と豊かな魅力ある農村の実現を目指し、J Aグループ北海道が一丸となり自己改革を着実に実践していくと朗唱され、出席者全員より賛同を得ました。



▲議案説明をする氏家常務



▲長原徳治石狩市議会副議長による万歳三唱



▲閉会後の抽選会

JAいしかり女性部第29回通常総会開催

3月13日、JAいしかり女性部第29回通常総会が、部員25名出席のもと開催されました。

総会では初めに女性部綱領を朗唱し、川崎寿子部長の挨拶に続き、来賓の中村武史代表理事組合長、JAいしかり青年部山内克彦副部长、農業改良普及センター北部支所増子優子支所長より、それぞれ祝辞を頂きました。

議長に伊藤洋子さん（北生振地区）を選任し、平成28年度事業報告、収支決算報告、平成29年度事業計画、収支予算など、提出議案について審議され、全て承認されました。

また、総会後に札幌厚生病院の保健師渡辺恭代氏による「更年期症状の対策」「女性ホルモンとお口の健康」の研修会が開催され、大変ためになる内容で、参加者は熱心に聞き入っていました。

新役員は次の通りです。



＜平成29年度 JAいしかり女性部役員＞
 部長 川崎 寿子（北生振地区）
 副部長 似鳥 初枝（花畔地区）
 山内 直子（美登位地区）
 会計 後藤 ゆかり（美登位地区）
 理事 伊藤 佐智子（高岡地区）
 伊藤 良子（高岡地区）
 横山 おりえ（北生振地区）
 代表監事 小野寺キミ子（北生振地区）
 監事 石井 真由美（花畔地区）

JAいしかり青年部第30回通常総会開催

3月17日、茨戸ガーデンにてJAいしかり青年部第30回通常総会が開催されました。

開会前には、昨年11月に石狩地区農協青年部連絡協議会により開催された、道外視察研修に参加した部員2名を代表し、小林卓也さんから研修先の新潟県、長野県、愛知県の農業法人の取り組みなどの発表がありました。

総会では、増田崇紘部長の開会の挨拶があり、中村武史代表理事組合長の挨拶の後、石狩地区農協青年部連絡協議会竹村清一会長よりお祝いの言葉を頂き、平成28年度の事業報告や振興作物のさつまいもの研究、今年度より新たに実施する道内視察研修など、平成29年度事業計画について審議され、全て承認されました。

役員改選では新部長に山内克彦さん（美登位地区）が選任されました。

山内新部長は「新体制で青年部活動をさらに活発にする為には皆さんの力が必要です。ご協力をお願い致します。」と部員に呼びかけました。

今年で青年部は創立30周年を迎え、秋には記念行事が行われる予定です。

新役員は次の通りです。



＜平成29年度 JAいしかり青年部役員＞
 部長 山内 克彦（美登位地区）
 副部長 藤岡 裕寿（高岡地区）
 熊倉 聡（北生振地区）
 代表監事 村上 貴彦（北生振地区）
 監事 小野寺啓介（北生振地区）
 参与 増田 崇紘（高岡地区）
 ※石狩地区農協青年部連絡協議会副会長
 顧問 小林 卓也（花畔地区）

石狩市農業協同組合青年部 第30回通常



News 3
第29回そ菜園芸振興会通常総会開催

3月21日、第29回そ菜園芸振興会通常総会が開催されました。
杉中敏男会長の挨拶で開会され、中村武史代表理事組合長が祝辞を述べました。

議事については、平成28年度の事業報告、収支決算報告、平成29年度の事業計画、収支予算書（案）、新役員の改選など、全ての提出議案が原案通り満場一致で承認され、総会を無事終了しました。

役員改選に伴い、新会長に成田和彦さん（ブロッコリー部会）が選任されました。

また、今年度も振興会の活性化を図り、会員同士の交流と親睦を深めるため、反省会なども予定しております。
新役員は次の通りです。



- | | | |
|-----|-------|--------------|
| 会長 | 成田 和彦 | (ブロッコリー部会) |
| 副会長 | 伊藤 昇 | (食用馬鈴薯部会) |
| | 松本 尚俊 | (メロン部会) |
| 会計 | 藤岡 浩晃 | (高岡施設園芸生産組合) |
| 監事 | 宮北 義雄 | (長芋部会) |
| | 小林多美男 | (G.アスパラ部会) |
| 理事 | 尾田 久男 | (育苗部会) |
| | 松林 洋士 | (南瓜部会) |
| | 寺内 崇 | (採種部会) |
| | 蓮田 貢一 | (さやえんどう部会) |
| | 横山 忠昭 | (人参部会) |

News 4
平成28年度各部会通常総会開催

2月27日、平成28年度9部会合同の通常総会が開催されました。総会開催にあたり山内信昭部会長（人参部会）が挨拶し、出塚康清さんが議長に選任され、議事が進められました。議事は役員改選も含め、全て原案通り可決・承認されました。

合同総会終了後には、ホクレン札幌支所の米麦農産課白川部調査役と、生産資材課水田氏を講師に「加工野菜の需給について」「農業について」の講習会が開催され、出席者の方々からは、盛んに質問が飛び交い、大変有意義な講習会となりました。

また、2月28日、高岡施設園芸生産組合の通常総会が開催されました。総会は藤岡浩晃組合長の挨拶により開会され、議事は原案通り可決・承認され、会員から様々な意見が出されました。

総会終了後は、栽培講習会が開催され、3月からの育苗管理と定植のポイントなどについて講習が行われました。



地物市場とれのさと 平成28年度販売高3億円達成記念祝賀会開催

3月6日、ガトーキングダム札幌にて、平成28年度販売高3億円達成記念祝賀会が、JAいしかりと直売所出荷者協議会の共催により開催されました。

平成28年度販売高が、3億777万2千円を達成したことにより開催された祝賀会は、直売所出荷者協議会通常総会の終了後に開催され、来賓の田岡克介石狩市長から、「とれのさと設立当初から比べ、随分と伸長されている。売上はまだまだ伸びると信じているので、これから頑張ってください。」と祝辞を頂きました。その後、ボランティア団体による、歌と踊りの余興もあり、盛況の内に閉会となりました。



JAいしかり地物市場とれのさとオープン



昨年12月からの試みとなった冬期営業は、心待ちにしていただいていたファンの方たちに大変喜ばれる結果となりました。

4月1日、JAいしかり地物市場とれのさとが、改めて通常の夏期営業時間でスタートしました。

3日間のオープンイベントは、石狩産春野菜に期待を寄せたお客様が、3日間で延べ2千350人ご来店され、冬期営業とはまた違った活気に溢れました。

また、夏期営業開始にあたり、中村武史代表理事組合長と、直売所出荷者協議会大村喜紀会長より、店舗スタッフへ激励の挨拶を頂き、士気の高まる中、オープンを迎えました。

開店後は、ハウス栽培のハウレンソウなどの葉野菜や、越冬物の根菜類を中心に、地場産農産物が好調な売れ行きでした。本年度も、皆様のご来店を心よりお待ちしております。



News 7
第11回米麦振興会通常総会開催

3月22日、茨戸ガーデンにて米麦振興会通常総会が開催されました。開会にあたり大嶋浩司会長の挨拶に続き、来賓を代表して中村武史代表理事組合長が祝辞を述べました。



議長に松本文男さん（高岡地区）が選任され、平成28年度の事業報告、収支決算報告、平成29年度の事業計画、収支予算など、提出議案について審議され、全て承認されました。

総会終了後には、石狩北部地区普及センター佐々木専門普及員により、振興会の視察の際にも伺った、笹川努さん（志美地区）が行った水稻直播栽培の結果をスライド写真を使用し、報告しました。

その後、懇親会が開催され、和やかなうちに本年度の総会が終了しました。



News 8
JAいしかりグリーンサポーター利用者協議会設立総会開催

3月27日、JAいしかりグリーンサポーター利用者協議会設立総会が開催されました。

この協議会は、現在行っているグリーンサポーター事業の運営にあたり、労働力の確保と斡旋、調整・協議を図る機関として設立されました。

開会にあたり、松本尚俊発起人代表の挨拶に続き、議長に藤岡裕寿さん（高岡地区）が選出され、提出議案について審議され、全て承認されました。

総会終了後には、利用者全体会議が行われ、サポーター時給の改定や、取り決め事項について協議が行われました。

協議後決定しました内容につきましては、農協だより別添をご参照願います。



議長	松本尚俊	委員	岡中	裕寿
副議長	成田和彦	監事	後田義	敏男
委員	大村喜輝	監事	増田崇	浩義
	寺内崇	監事	伊藤昇	敏義
	松本文男			

News 9
第29回資産運用部会通常総会・研修会開催

3月23日、美食工房にて、資産運用部会通常総会が、会員19名参加のもと、開催されました。

研修会として、住友不動産永野裕昌氏にご講義を頂き、熊本地震の倒壊物件と北海道住宅の類似点や、近年の賃貸物件の需要動向、アパート・マンションのリフォームについて学びました。

その後、通常総会が荃津与一理事長の挨拶により開会し、来賓である大江徹信用担当理事が挨拶を述べました。議長に内海健司さんを選出し、議事は全て承認されました。今期は役員改選期であった為、新たな役員体制でのスタートとなりました。



＜新役員＞
加藤重光さん 熊倉恵美子さん 桜田勢二さん
竹口建一さん 田中晴美さん 能登勝美さん
野本明さん 湊安治さん
尚、役職につきましては、後日互選会にて決定する予定です。



地区別懇談会

3月8日から9日にかけて、各地区4会場で地区別懇談会を開催させて頂きました。

懇談会には役員をはじめ全部課長が出席し、平成28年度の事業報告、平成29年度の事業計画、第29回通常総会日程について報告を行った後、組合員の皆様より貴重なご意見・ご質問を頂きました。

◆宮農部門

Q 米麦センターの麦の受け入れ時の混雑軽減対策として、その後進展はあったのかを教えてください。

A 昨年行った「秋小麦早期生受入 推進奨励」の奨励対象期間や、混雑軽減に向けた小麦利用料の設定について、今後生産者組織と充分協議しながら、より良い方法を考えたいと思います。

Q 小麦の受け入れについて、早期出荷した組合員に対して利用料を割引しても、同じ人がピーク時にも同様に出荷しているのであれば、なんら混雑回避にはならず、早期出荷した人はピーク時を避けて出荷するなどの対策をして欲しい。

A 秋小麦の早期生受入推進奨励は、早目の収穫をお願いする事で混雑ピーク前に出荷が終了し、混雑期間が少しでも短縮出来ればと実施しましたが、天候の影響もあり結果的にはあまり効果が無かったことから、奨励措置の見直しを含め、生産者組織と協議しながら検討していきたいと思えます。

Q 米麦センターの利用料の見直しについて詳しく教えてください。

A 小麦受入時の混雑化軽減を目的とした利用料の見直しについては、生産者組織との協議により対応を図りますので、詳細決定後に改めてお示し致します。

Q 平成30年産を用途として米政策が変わりますが、飼料用米が増減することで、うるち米の価格に影響はあるのですか。また、省力化と記載されていますが、現行のやり方を省力化するのか、直播で省力化するのか、もしそれなら直播機械導入に対する補助などがあるのか教えてください。

A 平成30年産以降に飼料用米への交付金水準が見直された場合、飼料用米から主食用米への切替により主食用米が過剰作付となり、米価水準が下落することが危惧されており、省力化については、現時点では現行の栽培方法で省力化や低コストにつながる技術を推進したいと考えており、直播栽培については、現時点で当地域での栽培上の課題はあるものの、今後の栽培技術の進化を注視しながら、普及性や実用性を踏まえた栽培方法の組合せとして検討してまいります。

Q 当農協の特産物は人参、大根が主体ですが、現在はプロッコリーが増えています。これから新しい特産物の選定は計画しているのですか。

A ずっと模索はしておりますが、具体的な作物選定にまで至っておりませんので、今後も引き続き市場など需要先や関係機関と協議しながら、特産物の選定をしてまいります。

Q プロッコリーの製氷機を導入して頂いたが、ベジタブルフアクトリーには多くの作物が受入されており、製品置き場などが大変狭くなってきたため、新しい米麦保管倉庫も利用出来ないのか、米麦倉庫も含めた有効活用方法を検討して欲しい。

A 新しい米麦保管倉庫については米麦のみではなく、農産物の集出荷状況を踏まえ、総合的に有効活用するように努めます。

Q 新年度の事業計画にある「新ブランド策定プロジェクト支援事業」とは、具体的にどの様なものなのか、内容を教えてください。

A ①アスパラ増収対策として、種子及び苗代の半額を助成、予算総額20万円 ②スイートコーン新品種の作付として作付面積への助成、予算総額40万円 ③加工人参の面積拡大として作付面積への助成、予算総額20万円 ④さやえんどう面積拡大・収量増加として作付面積拡大及び、多収品種への切替面積に対して助成、予算総額80万円 ⑤加工用馬鈴薯の面積拡大として種子代へ助成、予算総額40万円。以上です。

Q 「新ブランド策定プロジェクト支援事業」の、スイートコーン新品種作付試験の対象品種を教えてください。

A 対象品種は「恵味ゴールド」になり、市場からの需要に基づくものとして、作付誘導を図っております。

Q 直売所の事業分量配当の対象者について教えてください。

A 当農協の正組合員のみを対象にしております。

Q グリーンサポーターの今年の取り組みと、今後についてお聞かせ願いたい。

A 今年度については、利用者協議会を設置し、サポーター管理システムを導入しながら、より効率的な雇用に努めると共に、今後は利用者協議会を中心に、将来に向けた雇用労働力の確保対策について協議を進めてまいります。

Q グリーンサポーター事業は大変重要な業務だと思いますが、年々サポーターが減って事務局は苦勞していると聞いているので、今後の見通しを教えてください。

A 今年度は、利用者協議会の設置や、サポーター管理のシステム化を図りながら、労働力を確保しようと思っておりますが、大変厳しい状況が続いており、今後利用者協議会を中心に、雇用労働力確保の課題点や、外国人研修生の導入など、総合的に検討を進めてまいります。

Q 親元就農支援事業では、新規就農者に対して助成金が出るようですが、5年以内に離農したら助成金を返還すると聞いていますが、詳細を教えてください。

A この事業は、農家後継者が親元にて就農する場合を助成対象にしております。また、営農中止した場合の助成金の返還については、国の事業による青年就農給付金事業には、そのような要件が付されていますが、当農協の事業要件ではそこまで考えておりません。

Q 親元就農支援事業の確認ですが、親元に新たに就農される方への支援なのか、対象者を教えてください。

A 親元就農支援事業は、農家後継者が親元にて就農している場合を対象としており、外部から新規就農として経営開始される方については、対象外としております。

Q 経営安定対策の説明会がありました。今後のようなふうに変わっていくのか教えてください。

A 水田活用交付金について、財政当局から転作助成の在り方について、点検や見直しが提言されており、将来的には現在と同様な交付内容・水準などとは限らないことが考えられます。

Q 営農指導事業の、平成29年度計画の収入項目である、指導受入補助金の内訳について教えてください。

A 当農協のグリーンサポーター事業が、国の補助事業「援農隊マツチング支援事業」に採択となり、利用者協議会の設置や、サポーター管理のシステム化及び研修会の実施など、利用環境と雇用体制の整備を図る経費に対し、1/2の助成金が交付され、それを収入として受けたものです。

Q 今年度の支援センターの試験圃場の体制について、お聞かせ願いたい。

A 基本的には昨年と同様の体制で実施致します。

Q 土壌診断及び、根こぶ病対策事業では、根こぶ病の菌密度検査は、2千6百円で出来るのですか。

A 根こぶ病の菌密度検査は10検体で、3万5千円（税別）であり、予算の都合上、今年度は30検体を計画しております。

Q これからの農業所得の税務申告は、青色申告を勧めていくよう働きかけはするのですか。また、農業簿記の講習会は、どこの部署がやっているのですか。

A 青色申告は収入保険制度の対象要件となっていることもあり、積極的に推進をしております。また、農業簿記の講習会は、石狩市農業総合支援センターによる、新規就農者向けの研修の一環として実施しております。

Q 営農計画を作成していますが、各部門で有効利用していただけないか。

A 従来から営農計画を集計し、作付計画や生産資材の供給、固定資産の取得など、計画内容について、他部門と情報を共有し、事業推進しておりますが、今後についても営農計画情報を活かした事業推進の強化に努めてまいります。

Q JAGグループ北海道の支援事業には記載されているが、営農課支援事業の中に、担い手向けのGPS関係の事業支援がないのはどうしてなのでしょう。

A JAGグループ北海道では「ICT導入応援事業」として支援メニューがありますが、当JAGが行う単独の支援事業には載せていないだけで、需要があればJAGグループ北海道の支援事業として対応してまいります。



◆経済部門

Q 肥料の取りまとめと一緒に、土壌診断の申込書が付いていますか。また、以前は助成金がありましたか。今回もあるのですか。

A 通年を通して肥料の取りまとめ書には土壌診断の申込書を添付いたしますので、ご希望があればお申し込み願います。尚、本年度に関しては営農課より診断料の1/2の助成があります。



◆金融共済部門

Q クミカン制度は北海道独自のものと聞きましたが、本当ですか。また、クミカン制度が無い場合、短期的な資金供給はどうしているのでしょうか。

A クミカン制度のない場合は、普通貯金に、担保の範囲内で貸越限度額を設定できる「総合口座Ⅱ型」を開設しているか、担保の限度内で反復して借入が出来る「短期貸越勘定」などが利用されていると思われます。クミカンの仕組みについては、今後広報を通じてお知らせ致します。

Q 証書貸付の担保がない場合の貸付金利はどれくらいですか。

A 短期貸付金になり、金利は4.5%になります。

◆総務部門

Q 施設整備についての積立金はどのくらいありますか。

A 今期末での施設整備積立金の残高は、1億7千9百万円です。

Q 食の安全安心積立金の現在の積立金額を教えてください。また、今後も積み立てていく予定ですか。

A 昨年度の総会で、積立限度額を3千万円から1億円に変更しており、現在の積立金は4千万円であり、今期の剰余金処分案が承認されると、5千万円となります。今後については、毎年の経営状況を総合的に判断して対応したいと思えます。



Q 事業管理費の人件費の算出基準と、職員の平均給与と平均年令を教えてください。

A 人件費については、農協の給与規程に基づき算出をしており、平成27年度実績で平均給与は51.2万円、平均年令は43.8歳です。

Q 将来的に農協合併をどう考えていますか。

A 「JA北いしかり」「JA新し のつ」との合併協議は現状は休止状況です。将来的には、若い農業後継者を含めて、個々の組合員が安心して営農を継続して頂くためには、今以上の経営基盤を強固なものにしなければならず、そのためには農協合併は避けて通れないと考えます。また、外部環境の変化では、現在188億円ほどの貯金残高が200億円を超えた場合、公認会計士による監査と、常勤監事を1名おかなければならず、大変大きな経費負担が予想されるため、現在の組合員サービスを維持するためには、近い将来の合併を視野に入れていきたいと考えます。

新規就農者紹介

～テーマ「つなぐ」～

はたの ゆめこ
波多野 夢子さん

- 出身地 石狩市花川
- 就農地区 生振地区
- 就農年数
平成28年4月から今年で2年目



Q 以前の職業は何ですか？
学生を終えてから1年間、居酒屋、派遣のキヤンペーンガールなどのアルバイトを経験し、接客が好きなことに気づき、直売に興味が湧きました。

Q 本当はずっとデザインに興味があつて、デザインの学校に行つて家業の役にも立てれば良いなと思つていました。でも、学校に行かなくても家でもデザインは出来るかなと思ひ、今に至ります。

Q 就農のキツカケは？
小さいころから夏休みや冬休みに、農業を手伝つていました。特に夏がメインで、腰を曲げながらじゃがいもの収穫などを行つていたので、全然苦ではなかつたです。3姉妹で私が長女なので「私がやらなきゃ！」という強い気持ちと責任感がありました。

Q 実際に就農してみた感想は？
仕事自体はずつとやつてきたことなので、内容は何も変わらないのですが、就農してやつとお父さんが後継者として認めてくれたという事が嬉しいです。
家族には、女の子なのだから農業ではなく普通の仕事に就いていいと言われていましたが、誰も継がないという事はお父さんの代で終わつてしまふかもしれないという事だつたので、後継者として認められ、つないでいけることは



すごく嬉しいです。

Q 農業に対する思いは？

誰に話しても、「農業が大変でしょ？」と言われるのですが、実際にやってみるとそんな事なくて、楽しいことばかりなんですよね！そういうことをもっとたくさんの人に知ってもらいたいです。

今はインターネットがあるので、ITをもっと活用して、たくさんの人に農業の楽しさや素晴らしいさを伝えていきたいです。

「女だから」とか周りに言われたりすることもありますが、就職先がなかったから継いだんだらうと思われれることもありますが、自分で考えて選んだことで、やりたいからここに来た！つてことが伝わればいいなと思います。

Q 今の癒しや、リフレッシュ方法は？

麦畑から見た夕日がとても綺麗で、それを見ると「あー今日も1日が終わつたー！」と肩の力が抜けます。
写真撮るのが好きなので綺麗な風景を撮るのもひとつ



→夢子さんを抱っこするお父さん

Q の楽しみになっています。
Q 今後挑戦したいことは？
自分の野菜で作った「YUM EYASAI」ブランドを広めていきたいです。
色々な講演会や交流会に顔を出して、シェフの方に使ってもらつたり、SNSで広めたり、そういったことにも力を入れていきたいです。

Q テーマ「つなぐ」について
「お爺ちゃんからお父さん」、「お父さんから私」とつながつてきて、私で3代目になります。

お爺ちゃん、お父さんが20年間続けて作ってきたものや、経験があるから今があつて、自信を持つてお届けできる、とても良い野菜です。私の代で「YUM EYASAI」としてブランド化して、たくさんの方に手にしてもらつて食べてもらえたらと思います。



営農部 営農課 営農係

さがえ
寒河江 こうへい
耕平

仁木町出身 24歳 釧路公立大学卒
趣味・・・野球観戦、温泉めぐり
特技・・・スキー、弓道

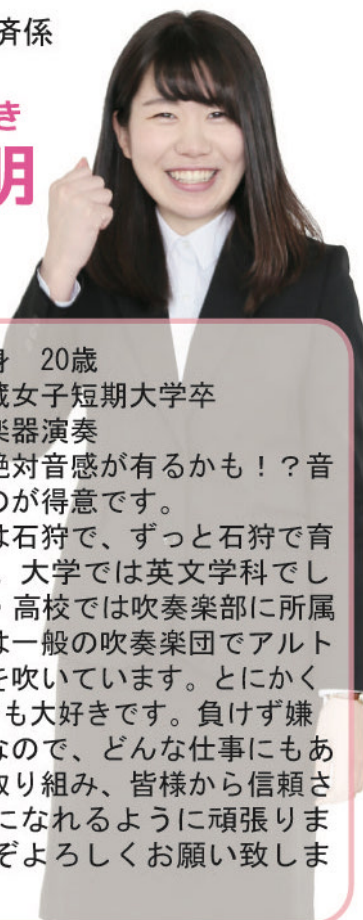
大学では経営学を専攻し、会社のよりよい運営のための知識を学びました。他にもゼミでプログラムなどの工業系知識やアルバイト等で農業、サービス業のことについても学ばせていただきました。農協職員として実際に仕事をするとなると座学とは異なることばかりですが、今までの経験を生かし一日でも早く慣れ、組合員様のお役に立てますよう尽力して参ります。どうぞよろしくお願い致します。



平成29年度 新採用職員紹介

金融共済部 共済課 共済係
(花畔支店)

ながおか
永岡 ちあき
千明



石狩市出身 20歳
北海道武蔵女子短期大学卒
趣味・・・楽器演奏
特技・・・絶対音感があるかも！？音を当てるのが得意です。

出身地は石狩で、ずっと石狩で育ちました。大学では英文学科でした。中学・高校では吹奏楽部に所属し、現在は一般の吹奏楽団でアルトサクソを吹いています。とにかく音楽は何でも大好きです。負けず嫌いな性格なので、どんな仕事にもあきらめず取り組み、皆様から信頼される職員になれるように頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

営農部 米麦課 米麦係

きむら
木村 ゆうま
雄磨

函館市出身 22歳 札幌大学卒
趣味・・・映画鑑賞、カラオケ、ボウリング
特技・・・野球

私は小学校3年から野球を続けていて大学の準硬式野球部では主将を務めていました。運動部ならではの元気の良さを前面に出して働いていきたいと思えます。農業全般の知識は正直、現段階ではとても浅いので組合員の皆様のお役に立てるように日々勉強を重ねていき、若くフレッシュに笑顔を忘れずに元気いっぱい働いて行きたいと思えますのでどうぞよろしくお願い致します。



あなたの野菜をお好きな価格で売ってみませんか？

地物市場とれのさととは通年営業の実施に伴い、直売所出品会員を大募集致します。
昨年、とれのさとの販売高は3億円を突破し、現在は99名の会員で運営しております。
ぜひ、一度出品してみませんか？

- 営業時間
(夏期) 9:30 ~ 17:00
(冬期) 10:00 ~ 15:00
- 出店場所
石狩市樽川120番地3
※詳しくは担当者までどうぞ

<お問い合わせ先>

JAいしかり地物市場とれのさと内 農産振興課 担当 白倉・葛西・前田
住所 石狩市樽川120番地3 TEL 0133-73-4500



営農部 青果課 青果係

かじ
梶 しょうた
亮太

札幌市出身 22歳 北海学園大学卒
趣味・・音楽鑑賞、最近始めたばかりの釣り
特技・・野球

私は小学校二年生から大学四年生の十五年間、野球をやっておりました。野球を通じて色々な人に出会い支えられてきました。JA職員として次は僕が皆様を支えていきたいです。コミュニケーションを取ることが好きなので、笑顔で丁寧に皆さまと接し、一日でも早く皆さまに信頼されるようなJA職員になれるように努力していきたいです。

金融共済部 金融課 金融係
(花畔支店)

ふじい
藤井 ゆり
友里



小樽市出身 22歳 北海学園大学卒
趣味・・お菓子作り
特技・・書道、バドミントン

小学校からバドミントンを始め、大学ではよさこいを踊っていました。ここから培った忍耐力と笑顔を忘れずに、《明るく丁寧に》をモットーにして信頼される職員になれるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

経済部 資材課 資材係

ちだ
千田 しょうた
翔太

札幌市出身 22歳 北海学園大学卒
趣味・・読書(マンガ)、パークゴルフ、ゲーム
特技・・器械体操(連続バク転も出来ます)

3歳から器械体操を始め、水泳、サッカー、野球と様々なスポーツをしていました。高校まで野球をし、熱い3年間を過ごしました。スポーツ大好きです。社会人として過ごしていく中で、信頼される人を目指し組合員の方々、また職場の方々にも喜んでいただけるよう精進していきます。資材課担当になり右も左もわかりませんが一日でも早く力になりたいと思います。よろしくお願い致します。



地物市場とれのさと 新規会員大募集!!

農機・部品・自動車展示会開催

3月23、24日の両日、ベジタブルファクトリーの倉庫及び敷地にて、農機・部品・自動車展示会を開催しました。直売組合の生産者会議も開催され、初日は雪まじりの天候にも関わらず、多くの組合員にご来場を頂き、ポンプ・工具セットなど数多くの農業資材をご購入頂きました。

また、新車・中古車・トラクターの展示も行い、メーカー担当より直接詳しい説明があり、熱心に聞き入っていました。

毎年恒例になっている、「そば・うどんの昼食サービス」を楽しみに、家族連れで訪れて頂いた組合員もおり、和やかな展示会を開催する事ができました。ご理解とご協力に感謝申し上げます。

今後も組合員の皆様に安心してご利用頂ける、資材課・燃料自動車課を目指してまいりますので、宜しくお願い致します。



3月のあゆみ

- 1日 ブロッコリー一部会通常総会・講習会
- 2日 定例理事会
- 6日 とれのさと販売高3億円達成記念祝賀会
生振地区健康作り研修会
- 8日 地区別懇談会(本店地区)
- 9日 地区別懇談会(生振・花畔地区)
- 13日 女性部通常総会
- 14日 石狩地区農協米対策委員会
石狩地区農協組合長会議
- 15日 経営会議
- 16日 企画会議
- 17日 青年部通常総会
- 21日 臨時理事会
監事会
そ菜園芸振興会通常総会
- 22日 米麦振興会通常総会
- 23日 資産運用部会通常総会
- 23～24日 農機・部品・自動車展示会
- 27日 石狩地区農協酪農畜産対策委員会
グリーンサポーター協議会設立総会並びに全体会議
カルビーポテト栽培技術講習会
- 28日 長いも部会講習会
- 30日 米麦生産技術講習会

理事会だより

第2回定例理事会

～平成29年3月2日(木)～

－報告事項－

- ① 営農経済委員会報告
- ② 管理金融委員会報告
- ③ 平成28年度自己資本比率について
- ④ 地区別懇談会議案について

－審議事項－

- ① 第4四半期自治監査結果について
- ② 平成28年度監査報告書の提出について
- ③ 定款の一部修正について
- ④ (農業協同組合定款付属書)
役員選任規定の一部変更について
- ⑤ 貸付金の申込み査定について
- ⑥ 平成29年度信用の供与等の限度額設定について
- ⑦ 平成29年度不良債権の処理方針に係る定期報告
及び大口信用供与先に係る業務報告について
- ⑧ 第29回通常総会議案について
- ⑨ 平成29年度内部監査計画(案)について
- ⑩ 平成29年度事業計画(案)について
- ⑪ 平成29年度固定資産取得(案)について

－協議事項－

- ① 経営体育成支援事業並びに借入申込みについて

第1回臨時理事会

～平成29年3月21日(火)～

－報告事項－

- ① 農産物販売状況について
- ② 内部審査結果報告
- ③ 役員賠償責任保険について
- ④ 地区別懇談会の質疑応答について
- ⑤ 農業委員会総会について

－審議事項－

- ① 貸付金の申込み査定について
- ② 基盤整備促進事業に係る指名競争入札業者の選定について
- ③ 組合員の出資口数の減少の承認について
- ④ 北海道検査指摘事項に対する改善状況等の報告について
- ⑤ 第29回通常総会議案について
- ⑥ 第29回通常総会招集通知書、議決権行使書面について

－協議事項－

- ① 役員視察研修について

資材課営業時間について

	平日	土曜日・祝祭日	日曜日
4月15日～5月31日	8時30分より17時00分		休み
6月1日～9月30日	8時30分より17時00分	8時30分より12時00分	休み
10月1日以降	8時30分より17時00分	休み	

※ゴールデンウィークも営業しています。(日曜日を除く)

※7月以降の土・祝祭日についての配達には出来かねますので何卒ご了承下さい。

訃報

花畔中央
原文二郎 享年88歳
平成29年3月15日逝去

謹んでお悔やみ申し上げます。